

昭和58年度

美尻毛原青年教室

- ◎このテキストは、1年間使いますので大事に取扱いましょう。
- ◎このテキストは、美尻毛原青年教室に、出席する日は必ず持ってきてきます。
- ◎会員の名簿が、市町村別にありますので手紙や、はがき（年賀状）などで文通しましょう。

美咲養護学校卒業生育成会

ご あ い さ つ

県立美咲養護学校

校長 平良 正久

美咲養護学校を卒業し、それぞれが就職をしたり、作業所や施設へ入所したりして、散りじりになりましたが皆さんは元気でがんばっていることと思います。

昨年から、進路指導部の先生方を中心に本校卒業生のために「美尻毛原青年教室」を中部地区市町村会の協力により、本日、青年教室つくっていただきました。

青年教室は、皆さんが生活に必要な知識や技能を身につけ教養を高めて日常生活を豊かにすることを目的としています。本校の高等部卒業生も今年で100名になりました。

青年教室に参加することは、お友だちにあって色々なお話しをすることによって楽しい生活を送ることができ、お友だちの仕事のこともわかり、おたがいに協力して更にフアイトをもやして生きがいを見つけることができます。そのような楽しい場をつくるのが青年教室です。

その青年教室では楽しく勉強できるようにと、いろいろな計画をたてています。皆が力を合わせてより素晴らしい青年教室にしていくために遠慮することなくどんどん意見を述

べ合ってください。一人で悩むことなく、先生方やお友だちに何んでも話せる楽しい青年教室にしてほしいと思います。そうすることによって自信をもって社会参加もしていけると思います。今日は皆さんの青年教室の始めの日で多勢のお客さんが皆さんを激励するためにお集りになっておられます。お父さん、お母さん、地域の皆さんもあなた方が健康で立派な青年に成長してほしいと願っています。この青年教室を一層充実発展させていただきますようお願いいたしましてごあいさつとします。

目 次

1. 昭和58年度・美尻毛原青年教室開設要項	1
2. 年間計画	3
3. 青年教室の歩み	8
4. 美咲養護学校卒業生育成会々則	10
5. 市町村別会員名簿	12
◎ 沖繩市	12
◎ 具志川市	14
◎ 宜野湾市	15
◎ 石川市	16
◎ 北谷町	17
◎ 嘉手納町	18
◎ 西原町	19
◎ 勝連町	20
◎ 金武町	21
◎ 中城村	22
◎ 北中城村	23
◎ 与那城村	24
◎ 読谷村	25
◎ 恩納村	26
がじゅまる作業所	27
かりゆし学園（作業所）	28
ひまわり共同作業所	29
6. 昭和58年度・卒業生育成会役員	30

1. 昭和58年度、美尻毛原青年教室開設要項

1、主 旨

美咲養護学校高等部卒業後、家庭で日常生活を過している青少年、施設や福 作業所で学び働いている青少年、就職して各地の職場で働いている青少年に社会教育の機会を提供し「日常生活に必要な衣食住の初歩的な知識と技能を身につけさせ、経済生活（生産と消費の関係、職業）の一般的なことを学び社会人（職業人）として自立できるような能力を養う」
「青年教室の学習をとおして、社会性をつちかい、将来の指標と生きる喜びを身につけていく」ことをねらいとする。

2、青年教室の意義

- ◎ 明るくほがらかになり、物事が解るようになる。
- ◎ 職場定着の手がかりになる。
- ◎ 卒業後も学校、職場、施設、家庭の結びつきができる。
- ◎ 各職場（卒業生の職場）施設等の出来事がわかり仕事の内容がわかる。
- ◎ 仲間が増え社会生活参加への足がかりになる。
- ◎ 余暇の利用と生活にうるおいがもてる。

3、開 設 者

県立美咲養護学校卒業生育成会

4、対 象

県立美咲養護学校卒業生、又は主旨に賛同する者

5、開設期間及び時間

昭和58年4月1日～昭和59年3月31日

原則として第3日曜日（隔月）午前10時

6、開設場所

県立美咲養護学校

〒904-21 沖縄市字美里1987番地

☎09893-8-1037

7、受講料

無料（但し、移動学習会、及び教材費の一部を負担する場合もある）

8、講師等について

青年教室の運営は県立美咲養護学校の進路指導担当並びにその趣旨に賛同する職員である。

※講師等については計画書参照

2. 年 間 計 画

1、開 級 式 (5月29日)

日 程 場所：県立美咲養護学校体育館
視聴覚教室

9：30、受付、青年教室ノート配布

年間会費100円を納める。

10：00、開会のことば

卒業生育成会会長あいさつ、

教育長協会会長あいさつ

中頭地区社会教育主事会長あいさつ

オリエンテーション (年間計画の説明)

11：00、映 写 会

「青年活動」

12：00、解 散

2、講 演 (6月²⁷₃26日)

9：30、受付及び資料配布

10：00、講演 (40分) テーマ「職業について」

講 師、沖縄公共職業安定所所長

11：00、レクレーション

12：00、解 散

3、離島めぐり (8月28日)

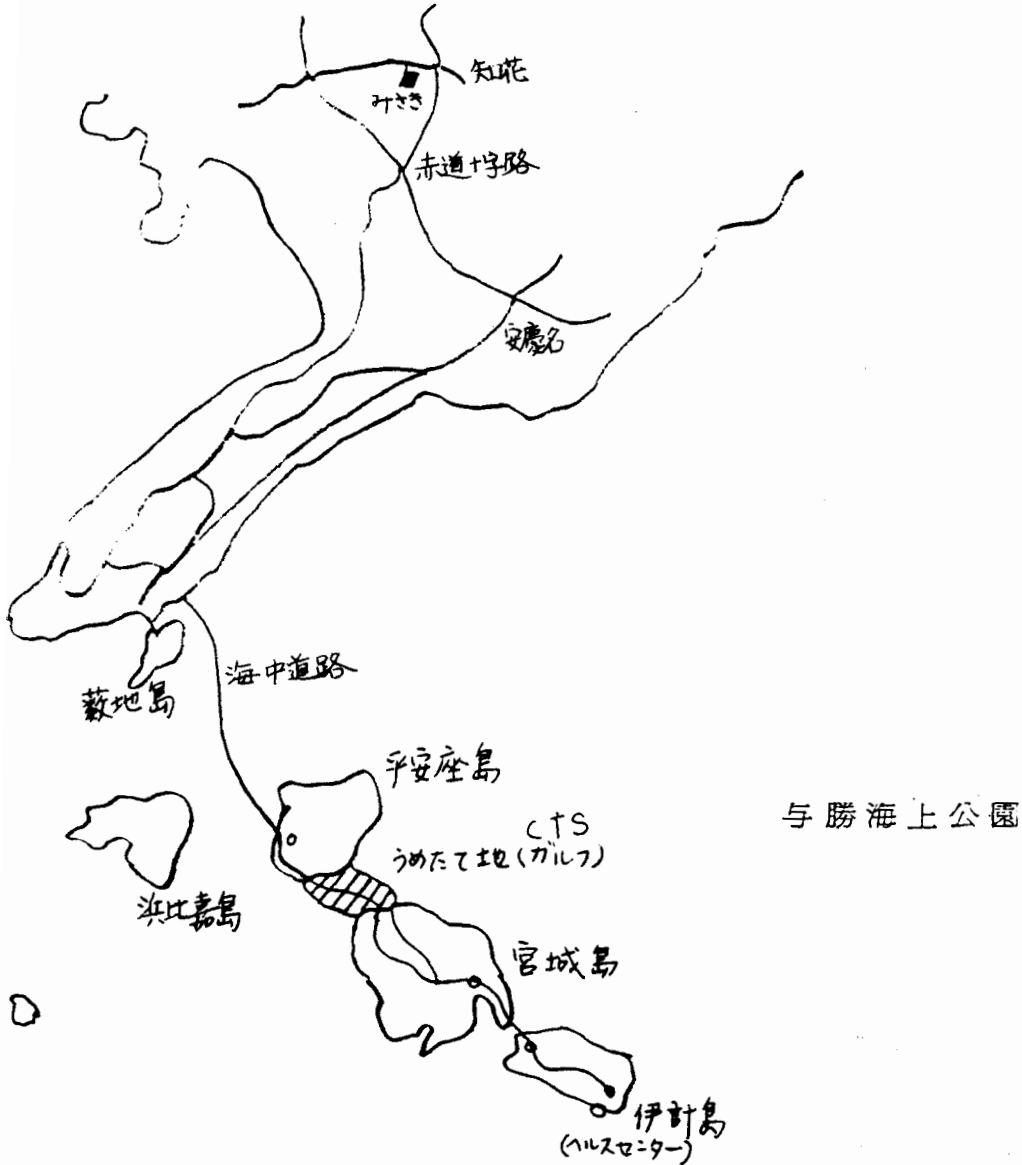
9：30、受付、資料配布

10:00、(出発)——→10:30.(海中道路)——→10:40.

(平安座島)——→10:50.(宮城島)——→11:00.(伊計大橋)

——→11:15.(伊計ヘルスセンター)

※弁当、水筒、おかし、等各自持参のこと※



4、美咲養護学校運動会への参加（10月10日）

10：00、 道具係として協力、その他の補助役、
リレー競技、ダンス等への参加
後自由解散

5、講演会（11月20日）

9：30、 受付け
10：00、 講演（40分） 講師、雇用促進協会
テーマ、「雇用促進協会と障害者の職場
開拓」
11：00、 映 写 会「典子はいま」
12：00、 解 散

6、史 跡 め ぐ り（12月25日）

9：30、受付け
10：00、（出発）→11：00、（万座毛着）団体見学
12：00、～1：00、昼食 →1：00、（万座毛発）→
1：50、（仲泊遺跡）団体見学 →2：30（仲泊遺跡発
→3：20、学校着 →3：40（解散）

万座毛

荒々しい琉球石灰岩の岩礁、50mの岩壁がつづく（隆起サンゴ礁台地）享保11年10月（1726年）尚敬王がこの地を巡行し「万人を座せしむに足る勝地なり」と仰せられてからこの地名を得たといわれている。

恩 納 岳

363mで 沖縄で10番目に高い山で現在軍用地となっています。
ダイサギソウ、リュキユサギソウ（ラン科）が生息している。

恩 納 ナ ベ

1700年ごろ、恩納間切の仲村渠のマッコウ屋の百姓の娘。「恩納
松い下に 禁止の碑の立ちゆす 恋忍ぶまでの 禁止やないさめ
と「松金」との恋をした「シヌグあしび、毛遊び」を禁じたことに対
しての 歌がある。「松金」が金武間切へ行き、ナベの恋は
みのらなかった。「我が思る里や 恩納岳あがた 森んうしどけて
くがたなさる」と恋しい歌をよんだ。 ナベの歌は恩納村の墓地
(テース)にある。

仲 泊 遺 跡

岩陰住居跡、約3500年前の沖縄人の先祖が住んでいた。
昭和19年発見された。

貝 塚 (むかしの人々が使ったもの、食べものをすてた場所が
ケ所あります)

比屋根びら (坂) 明治時代の終わりごろまで山原へ行く重要な道
路 (石だたみ)

山 田 温 泉

冷泉がでる唯一の温泉です。

7、ボーリング大会（昭和59年1月22日）

- 9：30、 受付け
10：00、 ボーリング場へ移動
10：30、 グループ編成、ルールの説明
10：40、 ゲーム開始
12：00、 解 散

8、料理大会と閉級式（昭和59年3月25日）

- 9：30、受付け
10：00、グループ編成
10：20、材料の下ごしらえ
12：00、料理大会
1：00、後かたづけ
22：00、閉 級 式

育成会会長あいさつ

- 3：00、解散

3. 青年教室の歩み

昭和54年、教師を中心として卒業生の動向について情報集めの時期

- 1、卒業生（一期卒業生26名）の動向を知るため卒業生を学校に集めて情報交換会をもつ。
（青年教室の開級を年1回もつようになる）

昭和55年、教師を中心とした情報交換の時期

- 1、卒業生の動向の確認レクレーション等の計画
（年間2回実施）

昭和56年、卒業生の動向にいろいろな問題がおこり青年教室の意義を問いた時期

- 1、講演会（講師は美咲養護の職員があたる）
運動会への参加、レクレーション等を計画
- 2、職場で仕事をつづけていく過程で卒業生にいろいろな問題がおこる。

昭和57年、PTAで卒業生育成会を結成し青年教室の意義について各市町村の社会教育機関、社会福祉機関に連携を要請した時期。

- 1、青年教室の内容について卒業生の希望を調査し講演会、ピクニック、運動会への参加、映写会料理会、史跡めぐり、等を計画する。
- 2、社会福祉協議会に運営の補助金を要請し、補助金をうける、職場開拓の要請。（嘉手納町。読谷村、具志川市、北中城村、石川市、）
- 3、PTAによる卒業生育成会の結成、各市町村の社会

教育課の主事会に青年教室の共催の要請。

4、市町村長会へ青年教室の負担金を要請し決定される。

昭和58年、卒業生育成会主催による青年教室の開催の時期

- 1、青年教室ノートの配布（初版）
- 2、13市町村の負担金による青年教室の運営
- 3、開級式、講演会、離島めぐり、運動会への参加、
史跡めぐり、ボーリング大会、料理会、と
閉級式等を計画。

昭和59年、今後のあるべく取りくみとして、各市町村の社会
教育機関による精神薄弱児（者）の青年教室の
計画、実施をしていただきたい。

4. 美咲養護学校卒業生育成会会則

(名称及事務所)

第1条 この会は美咲養護学校卒業生育成会という。

第2条 この会は事務局を県立美咲養護学校内におく。

(目的及活動)

第3条 この会は美咲養護学校卒業生（主に高等部卒業生）で組織する「美尻毛原青年教室」の振興をはかり、その指導と運営を研究協議し美咲養護学校卒業生の社会性の向上をはかることを目的とする。

第4条 この会は前条の目的を達成するために次の活動をする。

- 1、「美尻毛原青年教室」の指導並びに運営に関する研究
- 2、「美尻毛原青年教室」の指導者の養成ならびに研修。

(会 員)

第5条 この会は美咲養護学校校区に居住し美咲養護学校に在学するものの保護者、美咲養護学校職員、並びにこの会の主旨に賛同するものをもって組織する。

(役 員)

第6条 この会は次の役員をおく。

- (1) 会長1名
- (2) 副会長2名
- (3) 理事数名
- (4) 監査2名
- (5) 書記1名
- (6) 会計1名

第7条 役員は、総会において会員中より選出する。
役員は任期はすべて1年とし再任をさまたげない。

第8条 会長はこの会を代表し総会及び役員を招集する。

第9条 副会長は会長を助け、会長事故あるときはその代理をする。

第10条 理事は、この会の行事の立案計画等必要な事項を行なう

第11条 監査はこの会の会計の監査をする。

第12条 役員会は役員は過半数をもって成立する。

第13条 この会の経費は美咲養護学校校区の市、町、村、のそれぞれの社会教育課の負担金によってあてる。

第14条 この会の会計年度は毎年4月1日から始まり、翌年3月31日に終わる。

第 / 5 条 総会は年度内に / 回おこない臨時総会は会長および役員が必要とみとめたとき。

第 / 6 条 総会においては次の事項を協議決定する。

- 1、 会則の変更
- 2、 事業報告
- 3、 役員選出

(附 記)

この会の会長副会長は、美咲養護学校の P T A 会長副会長があたる。

理事数名、会計、書記は美咲養護学校の進路担当の先生方であたる。監査は美咲養護学校 PTA 役員の監査役があたる。

会費については会員一人当て年額 / 0 0 円とする。

この会則は昭和 5 8 年 4 月 / 日より実施する。

6. 昭和 58 年度 .. 美咲養護学校 .. 卒業生育成会 .. 役員名

番号	役職名	氏 名	住 所	連絡先
1	会 長	仲 泊 正 勝	沖縄市字諸見里 1014	09893-2-7989
2	副会長	高江洲 タケ	宮里 299-13	09893-8-1839
3	副会長	平 良 正 久	諸見里 298	09893-2-9254
4	理 事	照 屋 盛 栄	宮里 263	09893-8-2741
5	、	崎 村 好 邦	越来 25	09893-7-3659
6	、	仲井間小夜子	山里 730	09893-3-2496
7	、	池 原 保	美里 2579-66	09893-8-0742
8	、	伊 波 邦 子	読谷村字大湾 657	09897-6-3865
9	高3担任	仲 村 春 吉	具志川市字兼ヶ段 771	09897-4-0013
10	、	佐喜真 光 雄	宜野湾市神山 284	09889-3-1870
11	理 事 記 書	新 里 弘 美	沖縄市字諸見里 789	09893-3-2784
12	理 事 計 画 会	比 嘉 栄 子	宜野湾市我如古 351	09889-7-8210
13	監 査	伊 計 光 義	具志川市字高江洲 802-4	09897-3-4238
14	、	西 銘 生 一	石川市字赤崎 21-125	09896-5-0001

※ 昭和 58 年度。指導にあたる職員は下記の通りです。

◎照屋盛栄。 ◎新里弘美 ◎比嘉栄子

なまえ

編集責任者 照屋盛栄・比嘉栄子・新里弘美